

平成 2 8 年度 年間授業計画

東京都立大森高等学校 定時制

科 目 名		学年	単位	総授業時数	必修・選択
現代文		4	2	70	必修
指導 目標	基礎的・基本的な教育内容の定着を図る。 (1)社会参加に必要な語彙力（常用漢字の読み書きを含む）を身に付ける。 (2)根拠に基づいて、文章を読んだり自己の意見を言えたりするようにする。				
授 業 内 容	第 一 学 期	第一学期授業時数計＜ 24 ＞ ①独自教材・・・文中の叙述を根拠に、文章を読む。 ②俵万智「殺し文句は永遠に」…古典の現代における意味や日本文化の特質について、考えを深める。 ③森本哲郎「ひかりのどけき春の日に」…日本の古典文学や日本の伝統に対する興味を広げる。 ④漢字演習・国語常識			
		(達成目標) ①自己の観点に基づき、考えや意見を根拠をもとにして構築し、発信できる。 ②基本的な漢字の読み書きに習熟する。			
	第 二 学 期	第二学期授業時数計＜ 28 ＞ ①藤沢周平「おぼろ月」…小説の読み方を理解する。 ②小関智弘「鉄を削る」…社会に即した文章を読み、自己の考えを持つ。 ③短歌・俳句…伝統的な言語文化を学び、言語感覚を養う ④漢字演習・国語常識			
		(達成目標) ①文章に描かれた人物・情景・心情など表現に即して読めるようにする。 ②文中の叙述を根拠にして、読解ができるようになる。 ③文語文や定型を理解し、韻文を読む。 ④基本的な漢字の読み書きに習熟する。			
	第 三 学 期	第三学期授業時数計＜ 18 ＞ ①夏目漱石「こころ」…優れた文章を読み、自己の世界を広げる。 ②漢字演習・国語常識			
		(達成目標) ①近代文学名作を読み、すぐれた表現を味わう ②基本的な漢字の読み書きに習熟する。			
評 価 方 法	・中間考査及び期末考査による素点、授業の態度、プリントや小テストの提出状況と達成度、授業中の発表などをもとに総合的に判断する。				
教 科 書	『新編現代文 改訂版』（大修館書店）				